

鱗の博物誌

田畑純・遠藤雅人・塩栗大輔
安川雄一郎・栗山武夫・森本元 著

鱗をもつ様々な生物が一堂に集合
世界でも初めての「鱗大図鑑」



魚、ヘビ、トカゲ、カメ、ワニ、カメレオン、そして鳥(脚・足など)からアルマジロ、センザンコウetc.。「鱗」をもつあらゆる生物を多くの撮り下ろし写真で紹介した世界でも類を見ない「鱗」の大図鑑です。著者はそれぞれの生物のエキスパート(魚類、爬虫類、鳥類他の研究者たち)で、その道の専門家でなくてはカバーできない進化や構造、鱗の働きについて解説してもらいました。写真のアーカイブ(アフロなど)には、鱗の拡大写真はほとんどないことから、上記の通り、写真の多くは本書のために撮り下ろしてもらいました。近くで見ると、研究者の著者らですら「そうだったんだ」という組織構造や、不思議な色合い、風合いなどの発見がありました。魚、爬虫類、鳥。どのジャンルの生物好きでも、思わず「へえ」と漏れる摩訶不思議な鱗の世界をお楽しみいただける内容としています。なお、「博物誌」と謳うからには、生物としての鱗だけではなく、鱗の文化についての紹介にも触れなければと思い、鱗の文様やうろこ雲、そして想像上の生物たる「龍の鱗(逆鱗の話など)」も特集ページに盛り込んであります。

フルカラー296ページ/B5変形判/ISBN978-4-7661-3369-1 C0045/本体：3,800円

『鱗の博物誌』内容紹介



鱗の拡大写真はもちろんさらに大きく見たい鱗や小さな鱗は顕微鏡写真も



爬虫類、鳥類では特にこれまでの生物図鑑の常識を覆す写真も多数



文様の歴史など特集ページも多彩なラインナップ!



これも「鱗」だったんだ、という意外な生物の紹介ページも!

地区	書店コード	書名	注文数
書店印		<p>鱗の博物誌 田畑純・遠藤雅人・塩栗大輔 安川雄一郎・栗山武夫・森本元 著 ISBN978-4-7661-3369-1 C0045 本体:3,800円</p>	冊